

故大須賀 一誠氏に旭日双光章 地方自治の振興に貢献

去る4月4日(水)に69歳で逝去された前幸田町長の^{おおす かいせい}大須賀一誠さん(上六栗区)に旭日双光章が授与され、7月6日に県庁で伝達が行われました。

大須賀さんは、平成22年、第8代幸田町長に当選をされ、2期7年と8カ月間にわたり、町の発展と住民福祉の向上に寄与されました。特に、役場1階に総合窓口の設置、大規模災害に備え4市町と災害時相互応援協定の締結、さらに、長崎県島原市と姉妹都市提携の締結に情熱を注がれました。また、企業や大学などとの連携による講演会の開催など、ものづくり技術を生かした新産業の創生、多世代交流施設「豊坂ほっと館」の建設にも尽力されました。

町長在任中には、愛知県町村会会長および全国町村会副会長をはじめ数多くの団体の会長を兼務され、地方自治の振興に貢献されました。

問合せ 人事秘書課人事秘書グループ ☎62-1111(内線321) FAX63-5139



▲故大須賀一誠前町長

副町長に大竹広行氏が就任しました

6月11日(月)に開催された議会定例会で選任の同意を得て、副町長に^{おおたけひろゆき}大竹広行氏(市場区)が就任しました。

このたび、議会において、副町長に選任をいただきました。身に余る光栄でありますと同時に、その職責の重さに身の引き締まる思いでございます。もとより微力ではありますが、町長の補佐役として、誠心誠意努めてまいります。

今日、市町村を取り巻く行政環境は、より自立した自治体運営が求められ、多様な分野の人たちと協働しながら企画実現していかなければなりません。1つ1つスピード感を持って真摯に取り組みたいと考えています。

成瀬町長の進める「前進継続」「幸せ町づくり」「出会いのある身近なまちづくり」を実現するために、私をはじめ全職員が一致協力しながら執行機関としての責務を果たせるよう努力してまいりますと同時に、職員が最大限の力を発揮できる環境を整え、全体の奉仕者として、町政の発展に全力を傾注いたしますので、皆さまの格段のご指導とご協力をお願い申し上げ就任のあいさつといたします。



▲大竹広行副町長

問合せ 人事秘書課人事秘書グループ ☎62-1111(内線321) FAX63-5139

幸田町総合防災訓練に参加しましょう!

大地震に備えるために、訓練と日頃からの心構えが必要です!

とき 9月1日(土) 午前9時~正午

ところ 防災広場

内容 発生が危惧される南海トラフ巨大地震に備え、各行政機関、民間企業、自主防災会、ボランティア団体および一般住民が総ぐるみで、総合的かつ実践的な防災訓練を実施し、地震・災害時における早期対応、相互協力体制の確立および住民の防災意識の高揚を図ります。一般住民の皆さんも訓練に参加できますので、当日のご参加をお願いします。

問合せ 予防防災課予防グループ ☎63-0513 FAX63-1189



▲一斉放水訓練の様子



▲災害救助犬による検索の様子

平成29年度幸田町へのふるさと寄附（ふるさと納税）

～日本全国の多くの皆さまから幸田町を応援していただいています～

平成29年度幸田町へのふるさと寄附（ふるさと納税）総額は16億6,759万円でした

町では、町の魅力発信や産業の活性化、財源の確保を目的に、返礼品制度（お礼の品の贈呈）を活用したふるさと寄附金（ふるさと納税）を受け付けています。昨年度は、全国の多くの皆さまから16億円を超える寄附をいただき、幸田町をよりよい町にするための新たな財源が生まれました。

●ふるさと納税

ふるさと納税制度は、地方と都市部の自治体の税収格差をなくすために、平成20年に始まりました。今ここに住んでいなくても生まれ育った自治体や思い入れのある応援したい自治体に寄附を行いまちづくりに携わることができる制度です。寄附をした人は、翌年の税金が軽減され、自治体によってはお礼の品がもらえます。ふるさと納税の問題点として自治体の中には、宝飾品など換金性の高い品を返礼品とする自治体や地元縁のない品を提供する自治体があるなど、制度本来の趣旨に反しているのではといった厳しい意見も多くあります。幸田町の返礼品は、町内に事業所を構えている事業者さまや生産者さまにご協力いただき、返礼品の調達価格は寄附額の3割以下で提供させていただいています。自治体間で加熱するお礼の品合戦に加わるのではなく、ふるさと納税制度本来の趣旨に沿った品を贈呈することにより、引き続き幸田町と幸田町の産品をPRしていきます。



▲返礼品の一例・特産の筆柿

***返礼品の贈呈は町外に住んでいる人が対象となります。**

●寄附金の使い道

寄附を申し込んでいただく際に、下記の7つから寄附金の使い道を指定していただいています。寄附をしていただいた皆さまの想いを受け、指定された事業に活用していきます。

指定された寄附金の内訳

(千円)

①いのちと健康をまもるぞ（安全・安心）に関する事業	453,046
②自然豊かに美しく（環境に関する事業）	189,908
③幸田から全国へ世界へ（産業振興に関する事業）	107,847
④お年寄りまでみんなが元気（健康・福祉に関する事業）	180,145
⑤きたえよう！こころとからだ（教育・文化に関する事業）	293,033
⑥みんなのちからで続くまち（協働・参画に関する事業）	8,020
⑦町長におまかせ（指定なし）	435,591
計	1,667,590

平成29年度活用事業（一部）



▲多世代交流施設（豊坂ほっと館）の建設



▲町民会館舞台照明・音響設備改修

●ふるさと納税を利用して自慢の品を町と一緒に全国にPRしませんか

町ではふるさと納税のお礼の品を出品、発送していただけるパートナー事業者を随時募集しています。インターネットサイトや返礼品カタログなどで、事業者名や商品などを全国の皆さまにPRすることができます。町に代わり返礼品の発送を行うことが可能な人であれば法人、個人を問わず申込みは可能です。興味を持った事業者さま、生産者さまは、お気軽に下記までお問い合わせください。

問合せ 総務課行政グループ ☎62-1111（内線361）FAX63-5139

第7期幸田町高齢者計画・介護保険事業計画を策定しました

介護保険制度は平成12年に創設されて以来、3年ごとに計画の見直しを行い、平成30年度から第7期の高齢者福祉計画および介護保険事業計画が始まりました。

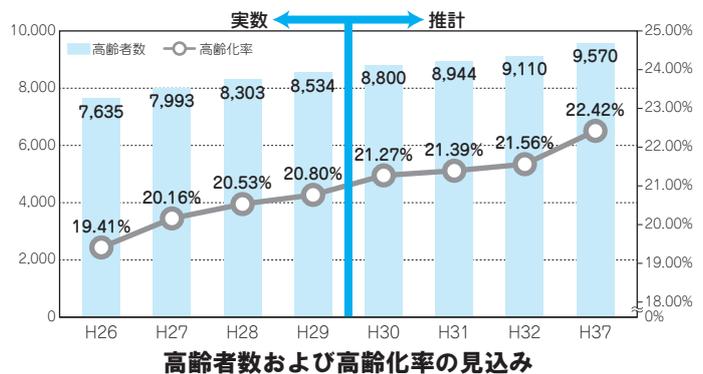
①計画策定の背景

我が国の高齢者人口（65歳以上人口）は近年一貫して増加を続けていて、平成27年10月1日現在、高齢化率は26.7%となっています。町でも、平成27年に団塊の世代が65歳を迎えた以降、高齢者人口はますます増加し、今後も、高齢化がさらに進行し、特に後期高齢者が急増することが予測されています。このような課題に直面する中で、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援や、要介護状態の重度化防止のために、可能な限り住み慣れた地域で生活を継続することができるよう「地域包括ケアシステム」の構築が引き続き課題となっています。国や愛知県の動向を踏まえつつ施策の実施状況や効果を検証したうえで、団塊の世代が75歳になる2025年を見据え、「我が事・丸ごと」の地域福祉の充実と推進を図るべく「地域包括ケアシステム」の実現を目指す新たな計画を策定しました。

②高齢者の現状と予測

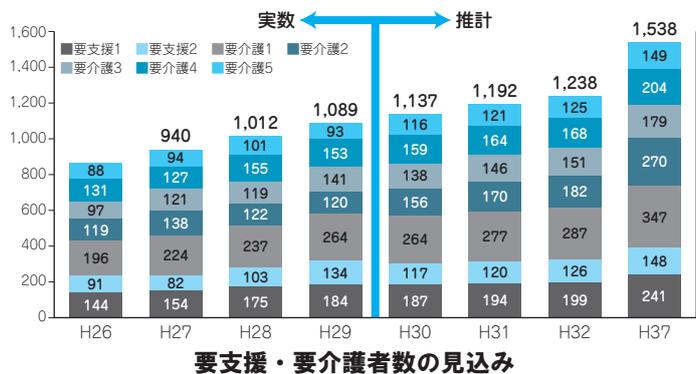
(1) 高齢化の推移

町の総人口は平成29年10月1日現在で41,030人、高齢者数は8,534人、高齢化率は20.80%となっています。2025年の高齢者数は9,570人、高齢化率は22.42%になると予測されています。



(2) 要支援・要介護認定者数の推移

要支援・要介護認定者は高齢化に伴い年々増加傾向で、平成29年では認定者が1,089人います。第7期中は緩やかな伸びが見込まれていて、2025年では1,538人と予測されています。



③第7期の基本目標

(1) 高齢者が生きがいをもち生き生きと活躍できる社会の実現

高齢者が社会参加を通じ、生きがいを持ちながら、地域の活動に参画し、その人らしく生き生きと活躍できる社会をめざしていきます。

(2) 高齢者が健康に留意し介護予防に取り組む社会の実現

高齢者一人一人が、元気なころからの生活習慣の改善や健康づくりをし、閉じこもらず、サロンなどの地域の場に参加し、介護予防に積極的に取り組む社会を目指していきます。

(3) 高齢者の身近な地域における生活支援の推進

団塊の世代が高齢期を迎え、2025年には75歳以上高齢者となることを踏まえ、地域で生活支援の体制づくりを推進するとともに、地域全体に支え合いの意識を広め地域で高齢者を支援する地域福祉活動の充実を目指していきます。

(4) 高齢者が尊厳を持って豊かに暮らせるよう地域で支え合える社会の実現

高齢者がたとえ介護を必要とする状態になっても、その人らしい生活を自分の意思で送ることを可能とするため、バリアフリー化や移動手段の確保、地域包括ケアシステムの基盤となる住まいを確保することで高齢者の自立した生活を支援し、住み慣れた地域で支え合いながら暮らし続けることができる社会の実現を目指

申込み・問合せに関しては、役場および各施設で開庁日、開館日が異なりますのでご注意ください。

していきます。特に本町は各学区によって地域資源に格差があり、地域資源にアクセスできる移動手段の確保を検討します。

(5) 認知症の早期発見・早期対応と認知症高齢者への支援の充実

認知症高齢者が増加していくと推測される中で、認知症高齢者に対する地域での支援の充実を図っていきます。認知症予防の取り組みの強化、早期発見・早期対応の体制強化に努めるとともに、地域で認知症サポーター等、ボランティアや地域住民による見守りネットワークを構築します。

(6) 高齢者が安心できる医療と介護の連携

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者に、在宅医療と介護サービスを一体的に提供するために、医療機関と介護サービス事業者などの関係者の連携を推進していきます。

(7) 高齢者が明るく安心して暮らせる社会の実現

たとえ介護が必要になっても、住み慣れた地域でいつでも安心して必要なサービスの提供を受けられるよう、地域に密着したサービス提供体制の充実を目指していきます。

このうち、「(2) 高齢者が健康に留意し介護予防に取り組む社会の実現」と「(5) 認知症の早期発見・早期対応と認知症高齢者への支援の充実」をこの計画の重点課題とし、特化して取り組んでいく予定です。

目標として以下の事業を推進していきます。

(2) 高齢者が健康に留意し介護予防に取り組む社会の実現では

事業名	事業内容
一般介護予防教室 (旧一次予防事業)	①年間3コースを目安に、運動機能向上を目的とし、栄養改善、口腔機能向上を複合的に組み入れた教室を開催していきます。 ②年間2コースを目安に、公文書の教材を利用し、認知症予防教室を行っていきます。 ③年間2コースを目安に、理学療法士による個人の状態に合わせた運動を中心とした教室を開催していきます。
(仮称) 脳の健康教室OB会	概ね町内に3か所を目安に、一般介護予防教室の認知症予防教室修了者を中心に、閉じこもり防止の観点からも通いの場としての脳の健康教室OB会をサポーターやボランティアと一緒に立上げていきます。
お達者体操	平成28年度に、誰でも簡単に筋力トレーニングができるよう、幸田町独自の筋トレ体操「お達者体操」を作成し、地域でお達者体操を広めてもらうよう、町主催で体験教室等を開催しました。平成29年度は自主グループによる実施を町内6会場で行っていますが、概ね10会場を目安に体験教室を通じ今まで以上に充実・拡充していきます。
ふれあい・いきいきサロン	現在、地域の高齢者とのふれあいやレクリエーション活動などを通じて、高齢者の閉じこもりを防ぎ、要介護状態になることの予防を図り、高齢者の生きがいづくりの場を提供しています。今後も地域ボランティアの協力を得ながら、高齢者が気軽に参加できる場所づくりのため、開催内容の充実を図り、介護予防事業との関連を強く、引き続き支援を行っていきます。
げんきかい	ボランティアである、いきいき元氣サポーターの活動を地域包括支援センターで支援して、閉じこもりによる運動機能の低下や認知症予防および高齢者の健康づくり事業として小学校区で開催しています。レクリエーション、保育園児との交流や転倒予防体操などを実施し、健康づくりと脳の活性化を図り、社会参加を促すことにより、生き生きとした生活を確保し、健康の維持、増進ができるよう引き続き支援を行っていきます。

一部抜粋

(5) 認知症の早期発見・早期対応と認知症高齢者への支援の充実では

事業名	事業内容
認知症初期集中支援事業の実施	医療・福祉・介護に携わる専門家で構成する認知症初期集中支援事業を平成30年1月から実施しています。各関係機関と連携・協力し、認知症高齢者に対し早期対応していきます。
認知症地域支援推進員の設置	平成28年度から地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置し、認知症の人に対し、状態に応じた適切なサービスが提供されるよう関係者と連携を図り、認知症の人やその家族に対し適切な支援ができるようにしていきます。
認知症ケアパスの活用	認知症の人の状態に応じた社会資源を整理し、個々の認知症の人の状態に合わせて適切なサービスにつなぐことができるよう、冊子にしたものを対象者などに配布し、活用していきます。
認知症カフェの実施	認知症の人やその人を介護している人が気軽に集まれ、情報交換や息抜きができるよう、交流の場所を提供しています。現在若年性認知症カフェを1か所、認知症カフェを3か所実施していますが、小学校区単位で開催できるよう、内容の充実を図り、場所の確保および運営する人材の育成に努めていきます。
認知症サポーター養成講座の開催	認知症の正しい理解と接し方を学んでもらうための講座を引き続き開催し、受講者が地域で見守りをしてもらえるよう、支援していきます。企業や店舗単位で受講していただいた場合は、「認知症の人にもやさしいお店」として認定し、認知症にやさしい地域づくりを進めていきます。また、認知症サポーターとなった人達が、認知症の人の見守り支援活動ができるようフォローアップ講座などを開催し、みんなで支え合える地域づくりの活動支援をしていきます。
徘徊高齢者等探索支援事業の実施	在宅の徘徊高齢者、知的障がい者の人が行方不明になった場合に、早期にその居場所を把握することで、未然に事故を防止するとともに、介護者の介護負担の軽減を図っています。貸出物の見直しや内容などを今後検討していきます。

一部抜粋

問合せ 福祉課介護保険グループ ☎62-1111 (内線154) FAX56-6218

えこたんバスがNAVITIMEに登録されました！



㈱ナビタイムジャパンが提供する「NAVITIME」の対応路線にえこたんバスが追加されました。パソコンやスマートフォン端末から乗換検索や時刻表の確認など便利な機能が無料で利用できます（一部機能は有料です）。

NAVITIMEのホームページは右のQRコードからアクセスできます。

町ホームページ「注目情報」からもアクセスできます。



便利な機能を紹介します

①乗換検索

愛知県を選択して、バス停名称を出発地と目的地に入力し、時刻などを選択して、検索をクリックしてください。

NAVITIMEの検索画面で、出発地と目的地を入力し、検索ボタンをクリックすると、乗換検索の結果が表示されます。

②時刻表検索

愛知県を選択して、バス停名称を入力し、検索をクリックしてください。

NAVITIMEの時刻表検索画面で、バス停名称を入力し、検索ボタンをクリックすると、路線バス時刻表の結果が表示されます。

③バス停検索（バス停の場所を確認できます）

愛知県を選択して、バス停名称を入力し、検索をクリックしてください。

NAVITIMEのバス停検索画面で、バス停名称を入力し、検索ボタンをクリックすると、バス停の場所を確認できます。

ご自宅の近くのバス停を調べたい場合は、バス路線図検索→キーワードに「えこたん」を入力して検索→○○ルートえこたんバス（幸田町）をクリック→地図上から検索できます。お探しのバス停の時刻表も停車バス停一覧に表示されます。

★夏休み期間中（土日は運休）、小学生はえこたんバスに乗って町民プールへ行くと夏休みイベントに参加できたり特典がもらえます（詳細は町ホームページ「注目情報」をご確認ください）。ぜひこの機会にえこたんバスに乗りましょう！

問合せ 財政課管財グループ ☎62-1111（内線351） FAX63-5139

申込み・問合せに関しては、役場および各施設で開庁日、開館日が異なりますのでご注意ください。

侵入盗による被害を防ぐために

愛知県内での住宅を対象とした侵入盗の件数は平成19年から平成29年まで、11年連続で全国ワースト1位です。また、今年の5月末時点では、幸田町を含む岡崎警察署管内で発生した侵入盗の件数が愛知県内でワースト1位であり、全国で最も狙われている大変危険な地域です。侵入盗の被害から大切な財産を守るために気を付けていただきたいポイントをお知らせします。



岡崎警察署管内侵入盗発生状況 (平成30年5月末累計)【暫定値】

	侵入盗	空き巣	忍込み	居空き	その他
		(住宅対象侵入盗)			
本年	152	38	42	3	69
前年	87	13	24	1	49

幸田町内侵入盗発生状況 (平成30年5月末累計)【暫定値】

	侵入盗	空き巣	忍込み	居空き	その他
		(住宅対象侵入盗)			
本年	16	2	6	0	8
前年	20	1	6	0	13

昨年、管内で侵入盗の被害に遭った住宅のうち約5割が未施錠箇所から泥棒に侵入されています。まずは、しっかりと施錠をしましょう！



ワンロックよりツーロック！
補助錠の活用を！！
取り付け簡単！
費用も500円程度とお手軽です！

今すぐ
できる

防犯対策 ～守りを固める習慣をつける～

- 外出時にはすべてのドア・窓（トイレやふろ場も）を確認しましょう
- 外出時や就寝時はもちろん、在宅時にも戸締りをかかさないようにしましょう
- 出掛ける時は、隣近所に一声かけるようにしましょう
- 留守をカムフラージュ（照明やラジオ）する工夫をしましょう



問合せ 防災安全課安全対策グループ ☎62 - 1111（内線371）FAX63 - 5139

夏の安全なまちづくり運動を実施します

夏本番、この時期は開放的な気分になりがちですが、周りには危険が潜んでいることを忘れてはいけません。町民一人一人が防犯意識を高め、次のことに注意し、犯罪のない安全で安心して暮らせるまちを目指しましょう。

旅行などで家を留守にすることも多くなります。空き巣被害に遭わないように戸締まりやツーロックなどを習慣化しましょう。

家庭では、子どもたちに守らせたい約束を徹底し、連れ去り事件などを防ぎましょう。

女性が被害者となりやすいひったくりや性犯罪にも十分に気を付けましょう。

振り込め詐欺を始めとした特殊詐欺の被害が後を絶ちません。不審なメールやハガキに記載された電話番号には絶対に電話をしないようにしましょう。

期間 8月1日（水）～10日（金）

運動の重点 ●住宅を対象とした侵入盗の防止〈年間取組事項〉

●自動車盗の防止 ●特殊詐欺の被害防止 ●子どもと女性の犯罪被害防止

問合せ 防災安全課安全対策グループ ☎62-1111（内線371）FAX63-5139

ごみの成績 5部門中3部門で県内1位！

愛知県から平成28年度のごみの指標について発表がありました。幸田町は、皆様のごみの減量に対するご理解、ご協力によりランキングが発表された5部門のうち3部門が1位、1部門が3位という大変優秀な成績でした。

順位	1人1日当たりのごみの量 *1 (g/人・日)		処理しなければならないごみの1人1日当たりの量 *2 (g/人・日)		処理しなければならない生活系ごみの1人1日当たりの量 *3 (g/人・日)		リサイクル率(%)		1人当たりの最終処分(埋立)量 (kg/人・年)	
	市町村	値	市町村	値	市町村	値	市町村	値	市町村	値
1	幸田町	676	幸田町	521	幸田町	408	小牧市	39.8	岩倉市	5.5
2	岩倉市	692	岩倉市	554	大口町	411	大口町	35.6	小牧市	6.7
3	大治町	695	江南市	565	江南市	436	田原市	34.1	幸田町	9.0
4	あま市	704	扶桑町	580	扶桑町	455	幸田町	32.3	豊川市 大治町	14.6
5	扶桑町	712	大治町	602	犬山市	456	岩倉市	29.6		
愛知県平均		927	752		527		22.1		27.4	

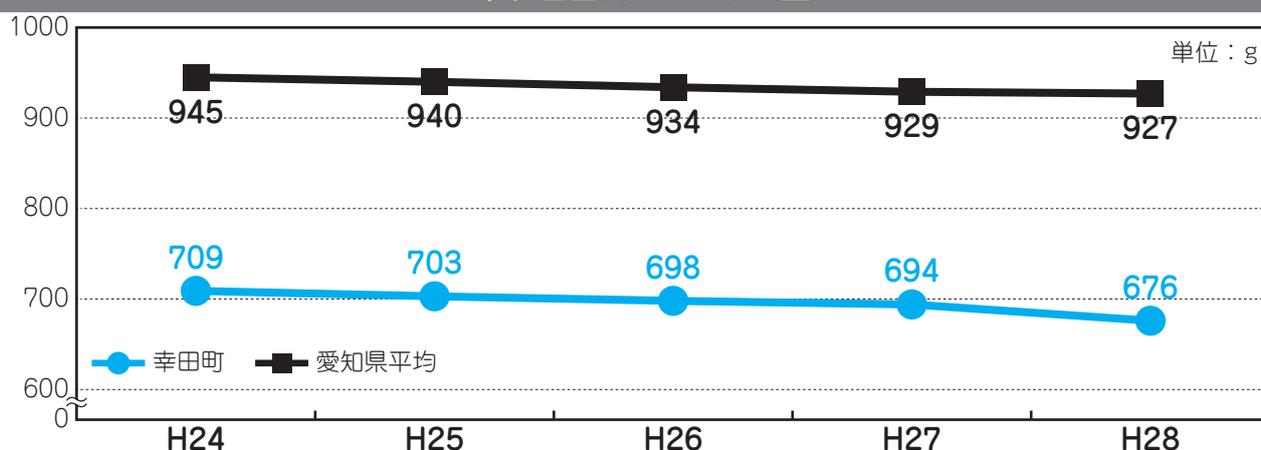
*1 ごみ総排出量を1人1日当たりに割り返した量

*2 ごみ総排出量から資源ごみを引いて1人1日当たりに割り返した量

*3 生活系ごみ排出量から生活系資源ごみを引いて1人1日当たりに割り返した量

下図は1人1日当たりのごみの量の近年の推移を示したもので、幸田町は順調に減量を続けています。これからも町民の皆さんと一緒にごみの減量・資源化に取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。

1人1日当たりのごみの量



出典：平成28年度一般廃棄物処理事業実態調査結果

問合せ 環境課ごみ対策グループ ☎62-1111 (内線273) FAX63-5169

街頭自殺予防キャンペーンを実施しました

6月12日(火)にピアゴ幸田店と幸田憩の農園で幸田町ゲートキーパー(町の自殺対策ボランティア)15人と、町の関係機関で、買い物に来られた人へ街頭キャンペーンを実施しました。

幸田町の相談先や「あいちこころのほっとライン365」の電話が記されたウエットティッシュを600個配布し、自殺予防を呼び掛けました。

自殺予防では、悩んでいる人に寄り添い、関わりを通して「孤立・孤独」を防ぎ支援することが重要です。専門性の有無に関わらず、それぞれの立場でできることから進んで行動を起こしていくことが自殺予防につながります。幸田町ゲートキーパーの活動に興味のある人は、お問い合わせ先までご連絡ください。

問合せ 福祉課福祉グループ ☎62-1111 (内線151) FAX56-6218



申込み・問合せに関しては、役場および各施設で開庁日、開館日が異なりますのでご注意ください。

南海トラフ巨大地震に対してあなたの家は大丈夫？

幸田町などが後援する耐震化・減災に関する下記イベントが岡崎市で開催されます。例年は名古屋市で開催されるイベントですが、今年はお隣の岡崎市で開催となりますので、ぜひ足をお運びください。

第6回「減災」でつくる地震に強いあいち

南海トラフ巨大地震の震源域は太平洋側陸地に非常に近く、そのエネルギーの大きさはマグニチュード8～9ほど（東日本大震災はM9）巨大であると考えられています。

発災後は日本の大動脈が寸断されることから、「誰も助けに来ない」「避難所にも入れない」ということが予想されます。あなたの家を地震に強くし、発災後も我が家で生活できるようにしましょう！

と き 9月1日（土）、2日（日） 午前10時～午後5時

と ころ 岡崎シビコ（岡崎市康生通西2丁目）

内 容 ・耐震改修無料相談会

耐震改修についての疑問・お悩みの相談をお受けします。 *要事前予約

・耐震改修工法・事例の紹介

「安価な耐震改修工法」「耐震改修事例」のパネル展示・耐震工法開発メーカー出展展示などにより紹介します。

・ワークショップ 「親子で作ろう ストローハウスの家」

ストローを使って家を作ります。「どうすれば丈夫な家？」を考えます。

*9月2日（日）午後1時「オカザえもん」登場予定！



▲ストローハウス

主 催 NPO耐震化アドバイザー協議会（事前予約先 ☎052-683-6312 FAX052-683-6418）

後 援 愛知県、幸田町、岡崎市、西尾市、刈谷市ほか

問合せ 都市計画課計画整備グループ ☎62-1111（内線221）FAX63-5129

町営住宅の入居者を募集します

住宅名・募集戸数および入居指定日

- ・神山住宅A棟（平成5年度建設）：1戸（3階）
- ・神山住宅B棟（平成4年度建設）：1戸（3階）
- ・入居指定日：10月1日（月）

入居条件および家賃の決定方法

- ・幸田町営住宅条例に基づき、収入基準に適合していること。
- ・現に住宅に困窮していることが明らかなこと。
- ・町民税などを滞納していないこと。
- ・家賃は収入に応じ規定により算出します。

受付期間・場所

8月1日（水）～17日（金）の開庁日・役場2階 都市計画課

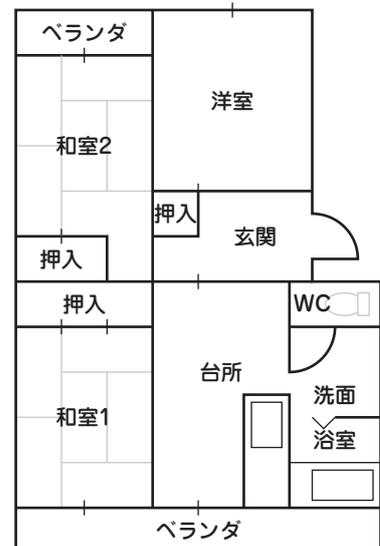
その他

- ・希望者には8月1日（水）から募集概要、申込書類を配布します。
- *申し込みには申込書類および添付書類が必要になりますので、お早めに受け取りをお願いします。
- ・応募者多数時は、申請者による抽選で決定します。
- ・福祉枠については随時受け付けをしています。詳細はお問い合わせください。

問合せ 都市計画課計画整備グループ ☎62-1111（内線222）FAX63-5129

住宅間取図

3DK（和室6畳×2、洋室×1）

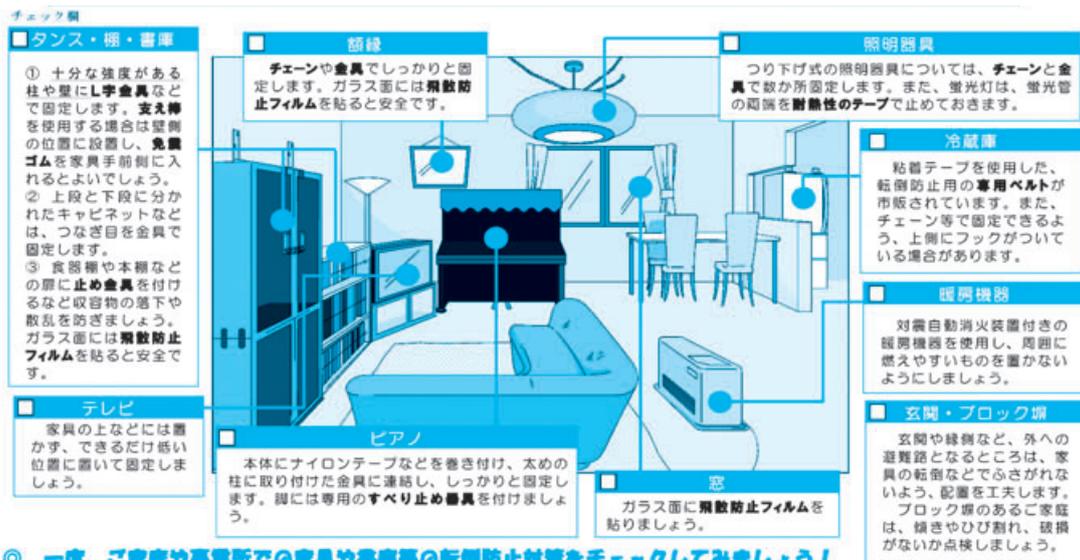


身の回りの地震対策を徹底しましょう

6月18日(月)に発生した大阪府北部を震源とする地震では、負傷者は400人超に及び、本棚やタンスが倒れ2人が、ブロック塀が倒れ2人が亡くなりました。地震は、「いつ、どこで、どんな規模で」発生するか分かりません。発生が危惧されている南海トラフ地震に備えるため、今一度身の回りの安全対策を徹底しましょう。

家具や書庫などの固定をしましょう

近年発生した地震でも、約30%~50%の方が家具類の転倒・落下・移動により負傷しています。いざという時に命を守り、避難の妨げとならないように、家具の配置を見直し、固定しましょう。



◎ 一度、ご家庭や事業所での家具や書庫等の転倒防止対策をチェックしてみましょう!

●地震発生時の初期行動

地震が発生した時、被害を最小限に抑えるには、一人一人が慌てずに適切な行動をすることが極めて重要です。そのため、皆さんが地震について関心を持ち、いざという時に落ちついて行動できるよう、日頃から地震の際の正しい心構えを身につけておきましょう。



自宅では... 廊下など家具が比較的少ない場所で身を守りましょう。安全な場所が近くにならない場合は、頑丈な机の下にもぐり、脚をしっかりと握りましょう。身を隠す場所がない時は、頭をクッションなどで保護しましょう。安全を確保するために事前に家具の転倒防止やガラスの飛散防止を心がけましょう。 	街中では... 上からの落下物やブロック塀、自動販売機など転倒物に気をつけましょう。信号が止まっていることも想定されるので、行き交う車にも注意しましょう。安全な建物の中に身を寄せましょう。垂れ下がった電線も危険です。地下街では、出口に人が殺到しパニックになる恐れがありますが、60mごとに出口が設置されているので、冷静に判断し最寄りの混み合っていない出口を探しましょう。 	車では... ハザードランプで合図しながらゆっくり減速して、道路端に停車します。スペースがあれば移動させ、緊急車両が通行しやすいようにしましょう。車のラジオなどで情報を収集し、車を離れるときは、エンジンキーは付けたまま車検証を持って離れましょう。高速道路上では、他の車に注意して非常口やから避難しましょう。
電車では... 一旦停止時に手すりやつり革につかまり、転ばないようにしましょう。ホームでは、転落しないようホームの中央に移動し、案内表示板などの落下物に注意しましょう。 	山では... 崖や狭い登山道から滑落しないよう、しゃも又は木にしがみついて揺れがおさまるまで待ちます。山崩れや落石に注意しながら道に迷わないように下山しましょう。 	海では... 揺れの大きさに関わらず高いところへ避難しましょう。出かける前にいざという時に逃げられる場所を決めておきましょう。津波は繰り返し押し寄せるので、警報が解除されるまで高いところで待ちましょう。

シェイクアウト シェイクアウト訓練は、1分間地震から身を守る安全行動1-2-3を実施する防災訓練です。 1 しせいをひくく 2 あたまをまもり 3 じっとする 	津波避難の三原則 ① 想定にとらわれるな ハザードマップで安全とされている地域でも危険になることもあります。 ② 最善をつくせ 「もう大丈夫」と思いこまず、状況に応じて安全を目指しましょう。 ③ 率先避難者たれ まず自分から行動に移しましょう。ほかの人に惑わされないようにしましょう。
--	---

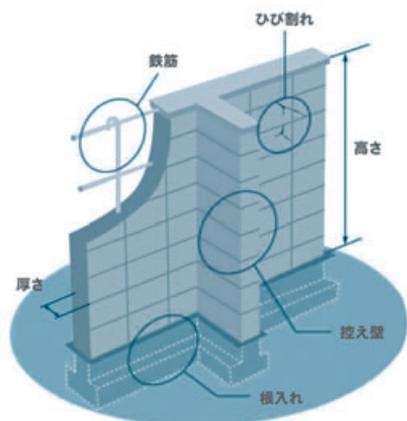
問合せ 防災安全課安全対策グループ ☎62-1111 (内線371) FAX63-5139

申込み・問合せに関しては、役場および各施設で
開庁日、開館日が異なりますのでご注意ください。

ブロック塀の安全対策をしましょう

●ブロック塀の点検のチェックポイント

ブロック塀について、以下の項目を点検し、1つでも不適合があれば危険なので改善しましょう。まず外観で1～5をチェックし、不適合がある場合や分からないことがあれば、専門家に相談しましょう。



出典：パンフレット「地震からわが
家を守ろう」日本建築防災協会
2013.1より一部改

- 塀は高すぎないか…塀の高さは地盤から2.2メートル以下か。
- 塀の厚さは十分か…塀の厚さは10センチメートル以上か（塀の高さが2メートル超2.2メートル以下の場合は15センチメートル以上）。
- 控えの壁はあるか（塀の高さが1.2メートル超の場合）…塀の長さ3.4メートル以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁があるか。
- 基礎があるか…コンクリートの基礎があるか。
- 塀は健全か…塀に傾き、ひび割れはないか。
- 塀に鉄筋は入っているか…塀の中に直径9ミリメートル以上の鉄筋が、縦横とも、80センチメートルセンチメートル間隔以下で配筋されており、縦筋は壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされているか。基礎の根入れ深さは30センチメートル以上か（塀の高さが1.2メートル超の場合）

安全なブロック塀にすること、安全に管理することは所有者の責務です。自分の家は大丈夫と決めつけず、安全点検を行いましょう。

問合せ 都市計画課計画整備グループ ☎62-1111（内線222） FAX63-5129

ブロック塀等の撤去費用を補助します

町では転倒のおそれがあるブロック塀等の撤去を行う場合に、撤去費の一部を予算の範囲内で補助します。

対象となるブロック塀 次の①から③のすべてに該当するもの

- ①れんが造、石造、コンクリートブロック造、そのほかの組構造の塀（門柱を含む）
- ②道路面などからの高さが1メートルを超えるもの、かつ擁壁上からの高さが60センチメートルを超えるもの
- ③転倒のおそれがあるもの

対象となる工事 道路など(*1)に接面するブロック塀等の撤去(*2)

- *1 建築基準法第42条に規定する道路、通学路、公共施設
- *2 組積造の塀を取り壊すこと

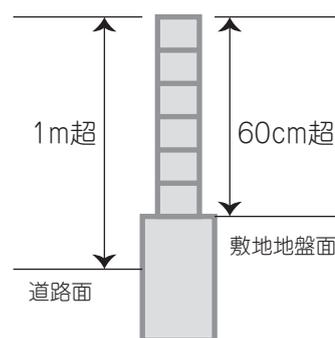
補助額 次の①と②を比較し、少ない額の1/2以内、かつ上限10万円

- ①対象となるブロック塀等の撤去に要する費用(見積金額)
- ②対象となるブロック塀等を撤去する長さ(メートル)×1万円

留意事項 工事請負契約前(工事着手前)に補助金申請をし、補助金の交付決定を受ける必要があります。**必ず事前にご相談ください。** ブロック塀等の撤去後に、転倒のおそれがある塀を新たに設けることはできません。

申込み 申請書類を都市計画課窓口へ持参してください。

問合せ 都市計画課計画整備グループ ☎62-1111（内線222） FAX63-5129



愛知万博メモリアル駅伝代表選手選考会を開催します

●愛知万博メモリアル 第13回愛知県市町村対抗駅伝競走大会

愛知県内の54市町村が「市の部」「町村の部」に分かれて、たすきをつなぎ9区間28.7kmを競争します。

と き 12月1日(土)

ところ 愛・地球博記念公園(モリコロパーク)



▲前回大会の様子

●幸田町代表選手選考会

と き 9月22日(土)午前9時(小雨決行)

*中止の場合は9月23日(日)に順延

ところ 幸田中央公園



選考方法

部門別に次の距離を走ったタイムにより、正選手と補欠選手を決定します。

- ①小学生男子：1.39km ②小学生女子：1.39km ③中学生男子：3.6km
- ④中学生女子：3.15km ⑤ジュニア男子：4.95km ⑥ジュニア女子：4.05km
- ⑦一般男子：4.95km ⑧一般女子：3.6km ⑨40歳以上(男女不問)：4.05km

ただし、各部門の参加者が2人以下の時は、お持ちの大会記録を申告してもらい選考をします。

出場資格

平成30年9月1日現在、町内に在住または在勤している人。ただし、県内の小・中・高校生は保護者の居住地、外国籍留学生は本人の在籍する学校の所在地から出場してください。

- ・ジュニア(高校生相当)：平成12(2000)年4月2日から平成15(2003)年4月1日までに生まれた人
- ・一般(高校卒業以上)：平成12(2000)年4月1日以前に生まれた人
- ・40歳以上：昭和53(1978)年12月2日以前に生まれた人

その他

- ・代表選手は11月4日(日)に、愛・地球博記念公園の下見と試走を行います。
- ・代表選手にはランニングウェアとウインドブレーカーを支給します。
- ・大会当日は東海テレビが中継します。

申込み

9月6日(木)までに、生涯学習課スポーツグループ(中央公民館内、内線191)へ電話でお申し込みください。ただし月曜日はお休みです。なお、小中学生は学校で取りまとめをします。FAX63-1675



▲昨年の選考会

●幸田町選手団ボランティアスタッフ募集

選手団のサポートや大会参加などにご協力いただける人を募集します。

内 容 選考会、試走会、大会当日の選手団の活動補助

募集人数 5人程度

応募資格 18歳以上(高校生不可)

申込み 8月31日(金)までに、生涯学習課スポーツグループ(中央公民館内、内線191)へお申し込みください。ただし、月曜日はお休みです。FAX63-1675



申込み・問合せに関しては、役場および各施設で開庁日、開館日が異なりますのでご注意ください。

各種スポーツ大会に参加しよう

第52回町民スポーツ大会

少林寺拳法

とき 8月26日(日) 午前10時
ところ 幸田中学校武道場
申込み 8月18日(土)までにお申し込みください。

ソフトテニス

とき 小学生の部 9月23日(日) *予備日9月29日(土)
ところ 文化広場テニスコート
申込み 9月1日(土)までにお申し込みください。

軟式野球

とき 9月23日(日)、30日(日) 午前9時 *予備日10月7日(日)
ところ 坂崎運動場、とぼね運動場
申込み 9月1日(土)までにメンバー表を提出してください。

バレーボール

とき 9月30日(日) 午前9時
ところ 豊坂小学校体育館、勤労者体育センター
申込み 9月8日(土)までにメンバー表を提出してください。

少年サッカー

とき 9月30日(日) 午前9時 *予備日10月7日(日)
ところ 幸田中央公園
部門 小学1・2年生の部、小学3・4年生の部、小学5・6年生の部、中学生の部
*1チーム6人制のミニサッカーで登録は10人まで
申込み 9月8日(土)までにメンバー表を提出してください。

硬式テニス

とき 一般シングルス9月30日(日) / 一般ダブルス10月7日(日)
両日とも男子は午前9時、女子は午前11時30分(予定) *予備日10月14日(日)、21日(日)
小学生シングルス10月13日(土) / 小学生ダブルス10月20日(土) 両日とも午前9時(予定)
*予備日10月27日(土)、11月3日(土・祝)
ところ 豊坂テニスコート、文化広場テニスコート
申込み 9月8日(土)までにお申し込みください。

そのほか 参加資格は原則、町内在住または在勤者とします。詳細については下記までお問い合わせください。
申込み 生涯学習課スポーツグループ(中央公民館内、内線192) ただし、月曜日はお休みです。FAX63-1675

やろまいペタンク大会

ペタンクとは、フランス発祥の球技で、目標球に金属製のボールを投げ合っ
て、相手のボールより近づけることで得点を競うスポーツです。誰でも気軽に
できるので、友達や家族と参加してみませんか。

とき 10月6日(土) 午前8時15分 *雨天中止
ところ 幸田中央公園
対象 町内在住または在勤者で小学4年生以上
チーム編成 1チーム3人

申込み 9月5日(水)までにメンバー表を添えて、生涯学習課スポーツグループ(中央公民館内、内線191)へお申し込みください。ただし、月曜日はお休みです。FAX63-1675

柔道

とき 9月23日(日) 午前9時30分
ところ 幸田中学校武道場
申込み 9月1日(土)までにお申し込みください。



【幸田町の姉妹都市】
長崎県島原市

しまばら



通信

vol.12

島原守護神しまばらん

島原温泉ガマダス花火大会

島原温泉ガマダス花火大会は雲仙普賢岳噴火災害からの復興と観光活性化を祈願し、平成5年から開催しています。

今では夏の風物詩として定着し、九州でも有数の花火大会として県内外から多くの観客が訪れ、楽しんでます。

今回は、彩色千輪、空中ナイアガラやワイドスターマインなど、約5,000発の花火が打ち上げられ、フィナーレの1.5尺玉は見る人を感動させ、拍手と歓声が沸き起こります。今年は8月30日(木)に開催されます。

次回は「しまばら温泉不知火まつり」について紹介します。

問合せ 島原温泉ガマダス花火大会実行委員会 ☎0957-62-3986



福祉・介護 通信

こころの病気を相談してみませんか

現代人は大きなストレスにさらされていると言われています。心の病気は種類があり対処法もさまざまです。こころの健康や病気が気になるとき、1人で悩まず身近な人、地域の相談機関に相談してください。

幸田町相談事業委託事業所

相談員が、病院の受診、日々の生活のこと、仲間づくり、家族への対応、就労、医療費・福祉制度に関することなど各種相談に応じています。

①相談支援事業所ひなた (芦谷字後シロ18番地 緑ヶ丘ビレッジC102) ☎77-6900、FAX77-6482

②生活支援センターこうた (菱池字城山143番地1) ☎63-1755、FAX63-1756

③幸田町社協相談支援事業所 (菱池字錦田82番地4) ☎62-7171、FAX62-7254

とき 平日 午前8時30分～午後5時15分(祝日・年末年始を除く)

利用方法 面接、家庭訪問、電話でのご相談に応じます。

心の病気を持つ人のデイケア：憩いの場

うつ病、統合失調症、不安障害、パニック障害など、精神疾患や、発達障害などを抱えた人の集う場です。お話やゲーム、お茶をして思い思いの時間を過ごします。参加して、不安や困っていることへの対処方法が見つかるかもしれません。スタッフは、精神保健福祉士、社会福祉士、理学療法士です。お気軽にお越しください!

とき 毎週火曜日 午後1時30分～4時(祝日・年末年始を除く)

ところ つどいの家(菱池字城山143番地1)

利用方法 当日お越しください(予約不要)

問合せ 福祉課福祉グループ ☎62-1111(内線151) FAX56-6218

消防テレホンサービス・三者通話翻訳サービスをご利用ください

消防テレホンサービス(自動音声) ☎0564-73-1119

サイレンを鳴らして出動した消防車の出動内容と場所が確認でき、いち早く情報を聞くことができます。

*通常の救急出動は該当しません。

三者通話翻訳サービス

日本語を話すことができない外国籍の人でも、病気、けが、火事の際に、電話で「119」をかければ、翻訳サービスを24時間受け付けます。英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語の5つの言語に対応しています。

問合せ 消防署 ☎63-0119 FAX63-1119

申込み・問合せに関しては、役場および各施設で開庁日、開館日が異なりますのでご注意ください。

ケーブルテレビ町紹介番組 「幸せのめぐみ」紹介レシピ

町内生産者の皆さんが、大切に作っている農産物を使った料理をこうした食生活改善ボランティアが紹介します。

今月のメニュー「ブドウの冷製パスタ」

【材 料】（4人分）

スパゲティ ……200g	パプリカ（黄） ……1／2個	A {	めんつゆ（ストレート） ……200cc
巨峰 ……200g	らっきょう ……4粒		酢 ……大さじ2
玉ねぎ ……1／2個	オリーブオイル ……大さじ2		塩 ……少々
レタス ……4枚	生クリーム ……100cc		粗挽きこしょう ……少々
生ハム ……50g	水 ……100cc		



【作り方】

- ① パプリカは半分に切り、さらに半分に切ったら薄切りにする。分量の半量の玉ねぎをうす切りにして水にさらし、残りの玉ねぎとらっきょうをみじん切りにする。レタスは食べやすい大きさにちぎる。生ハムは食べやすい大きさに切る。巨峰は、飾り用の4粒を残して湯むきする（皮に切込みを入れ沸騰したお湯に入れ、さっと冷水にとり、皮をむく）。
- ② 鍋にみじん切りにした玉ねぎ、Aの調味料、分量の水、皮をむいた巨峰を加え、ひと煮立ちさせ冷ましておく。
- ③ スパゲティをゆでる。ゆで上がったたら、冷水でさっと洗い、水気を切ってオリーブオイルで和える。
- ④ 生クリームを7分立て（もったりと重い感じ）程度に泡立てて、①のらっきょうを混ぜ合わせる。
- ⑤ ③のスパゲティを①の野菜と②のソースで和え、レタスを敷いた皿に盛り付ける。最後に④を乗せ、飾り切りした巨峰をのせる。

問合せ 健康課母子保健グループ ☎62-1111（内線184）FAX62-8217

環境だより VOL.44

5月26日（土）に自然観察会（健康の道に咲く初夏の花を見つけよう！）を開催しました。

当日は、日差しが強すぎず、暑すぎない適度な天気となりました。遠望峰山の野草や動物について、先生はたくさん名前と、その由来、特徴などを説明していただきました。例えば、テイカカズラというつる性の植物があるのですが、歌人としても有名な公家の藤原定家が式子内親王という皇女を愛しており、自分が死んだあと彼女のことを忘れられず、このつるに生まれ変わって彼女の墓にからみついたという伝説から名付けられたそうです。参加者たちも、散歩を楽しむだけではなく先生に植物や花について質問をし、その答えをメモにとったりするなど、とても熱心に勉強していました。参加者たちに遠望峰山の自然に対して大変興味をもっていただけました。健康の道に咲く初夏の花を観ながら歩き、最後には目的地の展望台にたどり着きました。展望台から見た幸田町は絶景でした。この多様性のある山の自然を今後も守っていきます。

問合せ 環境課環境保全グループ ☎62-1111（内線271）FAX63-5169



▲木にからみついているテイカカズラ



▲展望台からみた幸田町